

ラポール

＝ ラポール：心が通じ合う、信頼関係 ＝

男女共同参画社会基本法
—5つの理念—

1. 男女の人権の尊重
 2. 社会における制度又は慣行などへの配慮
 3. 政策等の立案及び決定の場への共同参画
 4. 家庭生活における活動と他の活動の両立
 5. 国際的協調
- (平成11年6月公布、施行)

男女共同参画週間のキャッチフレーズ(令和6年度)

『だれもがどれも選べる社会に』

矢板市生涯学習フェスティバル開催！

男女共同参画ってなに？ みんなの想いを川柳にしてみました！

令和6年10月27日に矢板市文化スポーツ複合施設で矢板市生涯学習フェスティバルが開催されました。

その中でグループあいは、男女共同参画をテーマに、来館者に思い思いの川柳を書いてもらうブースを設置しました。

普段はあまり意識しない男女共同参画、ふとした日常の中で「男なら！女なら！」と無意識の思い込みで決めつけていないか、ちょっと考えてみませんか。



とちぎ女性会議2025開催！ 森島市長トークセッションに参加！



国際女性デーに合わせ、令和7年3月8日にとちぎ女性会議2025が開催されました。

とちぎ女性会議は2015年から開催しており、男女共同参画への理解、ジェンダー平等社会へ向けた意識改革、課題解決に向けて一人ひとりが行動するきっかけづくりを目指して開催されています。

トークセッションメンバーとして森島市長が登壇され、女性の働き方改革や女性活躍について他のメンバーと意見を共有していました。

～認めあい 分かちあい 補いあう 男女共同参画社会をめざして～

“グループあい”は、男女共同参画社会推進のために
さまざまな啓発活動を行う団体です

興味や関心がある方は、是非一緒に活動をしてみませんか。お待ちしております

発行/矢板市男女共同参画啓発活動団体 “グループあい”
事務局/矢板市生涯学習課 ☎ 43-6218



グループあい 活動報告 No.18

【矢板市 HUG（避難所運営ゲーム）に参加して（令和6年8月7日（水））】

昨今、自然災害による被害が頻発しており、矢板市でも避難所生活を余儀なくされる場合が考えられます。HUGは切迫した避難所の中で、どのように動かなければならないか、卓上のカードを使ってゲーム感覚で学べるツールです。

このHUGをとおして、普段では気付くことができない女性の視点を、市内の中学生や女性関係団体の方など、市民間で交流しながら学びました。



- ・防災の心構えを楽しく学ぶことができました。
- ・いろんな人と関わり、考え方を広められてよかった。



- ・自分がどうしてもらいたいのか、具体的に確認したい。
- ・待つだけでなく、積極的に行動する人間になりたい。
- ・大変な時こそ、思いやりと助け合いが重要と感じた。

【国際女性デーとは？ ジェンダーについてちょっと考えてみましょう】

3月8日は国連が1975年に制定した国際女性デーでした。

世界各国でこれまでの女性たちの功績を祝福し、ジェンダー平等について考える日となっており、栃木県内でも国際女性デーのシンボルとなっている「ミモザ」の花のイエローにライトアップする施設がありました。

矢板市も文化スポーツ複合施設がイエローライトアップを行いました。

何気ない一日の中にも、男女共同参画・ジェンダーについて考えるきっかけがあります。ちょっとだけ、周りの景色を見直してみると新たな気づきがあるかもしれません。



【令和6年度の託児ボランティア活動実績】

男女共同参画推進の活動の一環として、市内小学校での託児ボランティアを実施しています。

東小学校	安沢小学校	片岡小学校
4月24日（水） 1名	4月19日（金） 2名	4月24日（水） 3名
	7月 3日（水） 2名	10月25日（金） 2名
	2月 7日（金） 3名	2月19日（水） 2名